

令和6年9月

地域の皆様へ

明治用水頭首工復旧工事の工事再開について

農林水産省 東海農政局
矢作川総合第二期農地防災事業所
明治用水頭首工復旧建設所

明治用水頭首工の漏水事故ではご迷惑をおかけしております。

現在、頭首工の完全復旧に向けて鋭意工事を行っているところですが、令和6年6月から同年9月までは出水期間のため、工事を休止しておりましたが、令和6年10月から工事を再開させていただきます。

工事に際しましては、これまでと同様に安全対策には、万全を期してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

工事工期 令和6年9月～令和7年6月
(準備・後片付け含む)

【お問い合わせ先】

農林水産省 東海農政局 矢作川総合第二期農地防災事業所
〈明治用水頭首工復旧建設所〉（豊田市山之手5丁目73番地1）
担当：工事第一課 田上、今井、角野、清水、今野 TEL：0565-85-4331

豊田市役所 産業部 農林振興室 農地整備課
TEL：0565-34-6647

〈工事受注者〉

大成建設(株) 中部支店
担当：市野瀬 TEL：0565-86-1170

明治用水頭首工 本復旧対策工事の計画概要

令和6年9月時点

第1期本復旧工事 (R4.10~R5.6)

③左岸魚道背面部土留め用鋼管杭及び構台設置

〔魚道部の改修及びマックスウォール復旧のため〕

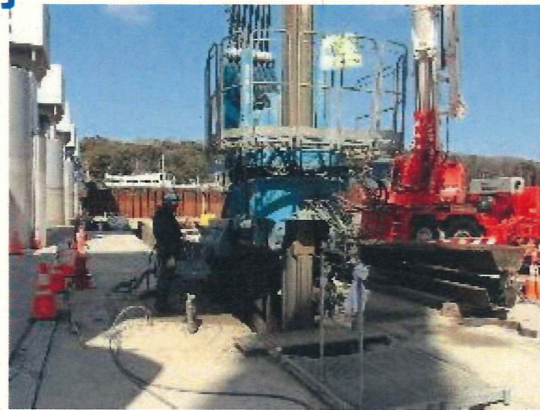
※鋼管杭打設及び構台設置 **完了**



①恒久止水矢板の設置

〔上下流の浸透流を遮断してパイピングを発生させないため〕

※矢板打設 **完了**



②暫定止水矢板の設置

〔恒久止水矢板の設置までの間、パイピングの発生につながる浸透流を抑制するため〕

※矢板打設 **完了**

(※本区間は岩盤上に直接エプロンがあるため、打設不要)



左岸魚道部恒久止水矢板の設置 R5.7~R5.9

第2、3、4期本復旧工事 (R5.10~R8.6)

⑤上流エプロンの撤去 (3期)・復旧 (4期)

⑥-1 P1堰柱撤去 (完了)・復旧 (4期)

⑥-2 堰体撤去 (3期)・復旧 (3期)

⑦管理橋の撤去 (完了)・復旧 (4期)

※撤去期間中は仮栈橋を設置。

⑧1号洪水吐ゲートの撤去 (完了)・復旧 (4期)

⑨恒久止水矢板 (3期)

第1期本復旧工事 (R4.10~R5.6)

※エプロン復旧 **完了**



別途工事(R8.10~R9.6予定)

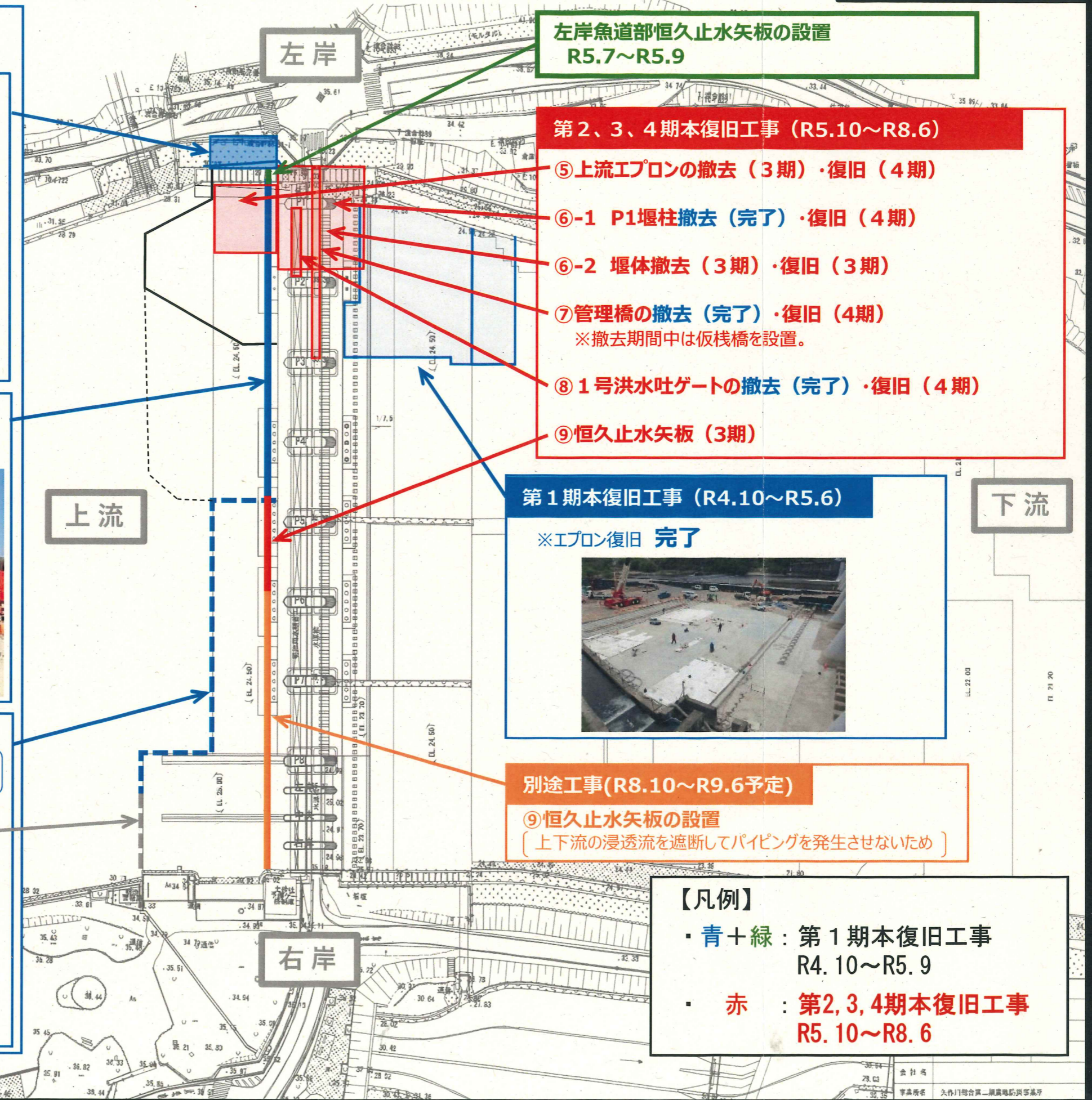
⑨恒久止水矢板の設置

〔上下流の浸透流を遮断してパイピングを発生させないため〕

【凡例】

・青+緑：第1期本復旧工事
R4.10~R5.9

・赤：第2,3,4期本復旧工事
R5.10~R8.6

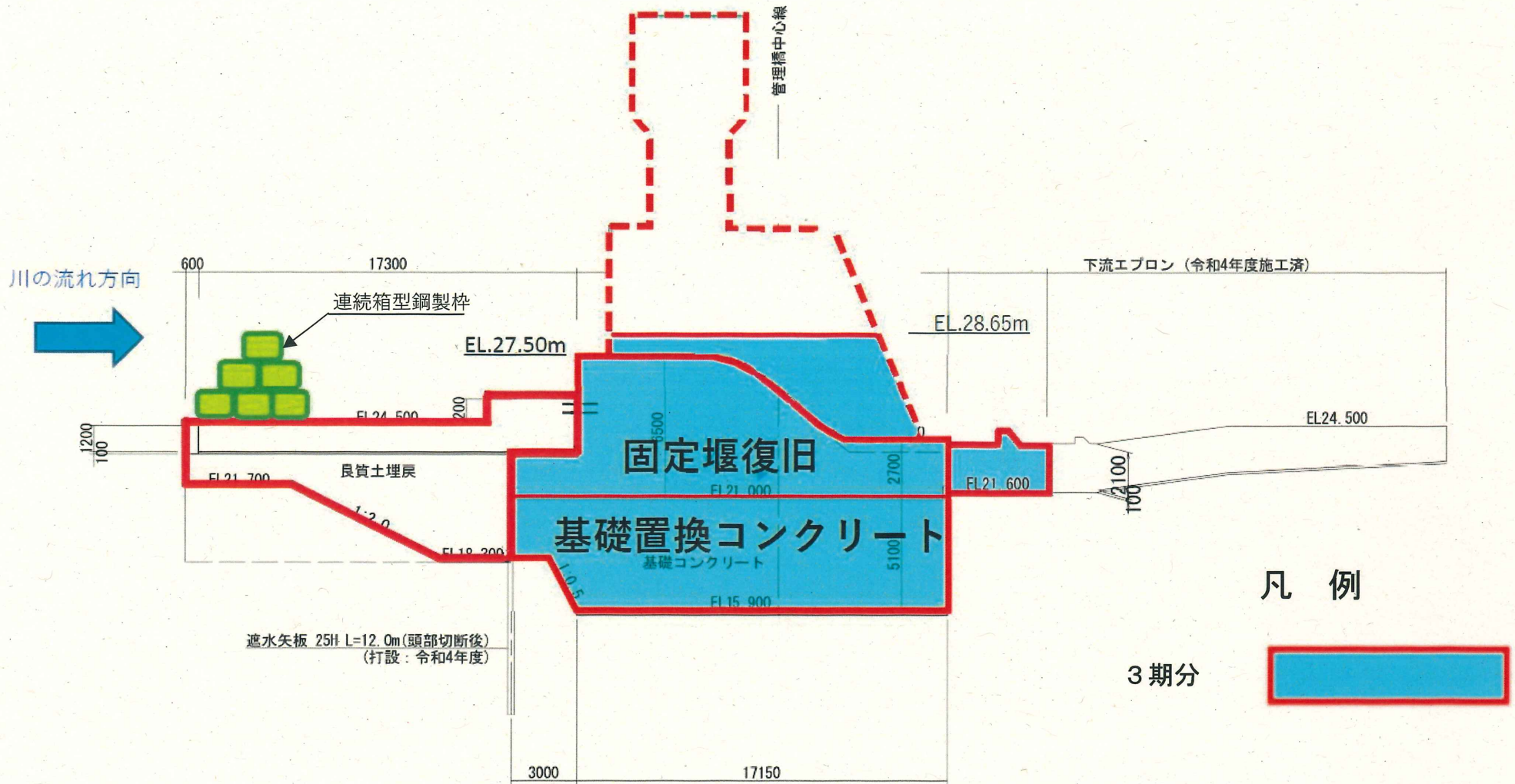


第3期工事工程表 (R6年9月~R7年6月)

(——クリティカルパス)

| 工 種 | R 6 工 事 | | | | | | | | | | 備 考 | |
|--------------------------|---------|-----|------|-----|------|----|----|----|------|----|--------------------------------------|--|
| | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | | |
| 準備工 | | | | | | | | | | | | |
| ①仮締切工・仮設橋工 | | | | | (上流) | | | | | | | |
| ②上下流土留矢板工 | | | (下流) | | | | | | | | 水中ダウンザーハンマー全回転式 | |
| ③恒久止水矢板設置工 (P5-P6間) | | | | | | | | | | | | |
| ④被覆コンクリート・ 上流エプロン撤去工 | | | | | | | | | | | | |
| ⑤固定堰・左岸魚道撤去工 | | | | | | | | | | | 固定堰：先行削孔含む (Φ200mm×4連, 5×8列：160孔) | |
| ⑥基礎掘削・置換コンクリート | | | | | | | | | | | | |
| ⑦固定堰・堰柱復旧工 | | | | | | | | | | | 固定堰：プレファブ化 堰 柱：プレキャスト化 | |
| ⑧被覆コンクリート・ 上下流エプロン復旧工 | | | | | | | | | | | | |
| ⑨連続箱型鋼製枠工 (マックスウォール) | | | | | (撤去) | | | | (設置) | | | |
| 後片付け | | | | | | | | | | | | |

第3期工事完了時（R7年6月）の状況（予定）



マックスウォール（大型土のう）を仮堤として水位を確保し必要量を自然取水

